

第20回世界遺産条約締約国総会における委員国選挙結果について

平成27年12月
文化庁世界文化遺産室

- 第20回世界遺産条約締約国総会は、平成27（2015）年11月18～20日にかけて開催され、9議席めぐって委員国選挙が行われた。
- 立候補国はアンゴラ、アゼルバイジャン、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ブルキナ・ファソ、キューバ、インドネシア、クウェート、ラトビア、チュニジア、タンザニア、ジンバブエ。
- 地域割り当て議席、オープン議席の順に投票が行われ、以下の国々が当選した。
- ・ アフリカグループ（4議席）：
アンゴラ、ブルキナ・ファソ、タンザニア、ジンバブエ
 - ・ アラブ・グループ（1議席）：チュニジア
 - ・ オープン議席（4議席）：
キューバ、アゼルバイジャン、インドネシア、クウェート
- （注）下線は「一度も委員を務めたことのない国」

（参考）選挙後の世界遺産委員会委員国（21ヶ国）

2017年に任期終了	2019年に任期終了
クロアチア フィンランド ジャマイカ カザフスタン △韓国	アンゴラ アゼルバイジャン ブルキナ・ファソ キューバ
○レバノン ○ペルー ○フィリピン	クウェート インドネシア
○ポーランド ポルトガル ◎トルコ	チュニジア ○タンザニア
ベトナム	ジンバブエ

2016年委員会 ◎：議長 ○：副議長 △：書記